



社会福祉協議会 だより

心配ごと、悩みごとの
ご相談はご遠慮なくどうぞ
お町内35-1270

令和2年度 事業報告・収支決算報告

6月2日および16日に開かれた理事会・評議員会において令和2年度苓北町社会福祉協議会の事業および決算が承認(決議)されましたので報告します。

○決算報告

歳入総額	歳出総額	差引残高 (翌年度繰越金)
46,507,462円	40,207,516円	6,299,946円

○事業報告

地域福祉活動事業として、次の事業を実施しました。

- ①児童福祉活動(新入学児童へ黄色い帽子の贈呈など)
 - ②老人福祉活動(ひとり暮らし老人友愛訪問、ふれあいきいきサロンなど)
 - ③母子・父子福祉活動(新入学児童入学準備金および中学卒業祝い金の贈呈など)
 - ④身体障がい者福祉活動(苓北町身体障害者福祉協会へ助成など)
 - ⑤調査広報活動(社協だよりの発行:年間12回)
 - ⑥生活福祉厚生事業(福祉機器リサイクル 23件、チャイルドシート貸与事業 7件)
 - ⑦ボランティアセンター事業(苓北町ボランティア連絡協議会運営協力など)
 - ⑧社会を明るくする運動("社会を明るくする運動"啓発用のぼり旗設置依頼など)
 - ⑨心配ごと相談事業(心配ごと相談・無料法律相談 計9件)
- そのほか、県および町からの受託事業(生活困窮者自立相談支援事業、子育て支援センター

事業や地域包括センター事業など)、共同募金配分金事業、民生委員児童委員協議会活動、シルバー人材センター事業を実施しました。

急募 海岸漂着物回収業務 従事会員募集!

1. 作業内容

○海洋ごみ、漂流物および堆積物の回収・処理ならびに一部事務(写真撮影・日誌作成)

○二人一組で軽トラに乗車し行動します。

○1日7時間の作業。週3日程度の出勤

2. 実施場所

○町内一円(漁港・海岸など)

3. 入会方法

○苓北町シルバー人材センター(苓北町社会福祉協議会)へ申込ください。

4. 募集期限・人員

○募集期限: 8月5日(木)まで

○募集人員: 4人

5. その他

作業中のけがや事故は、雇用ではないため労災保険などは適用されません。万が一けがや事故などが発生した場合、シルバー傷害保険などで対応します(保険料はシルバー人材センターが負担)

問 莳北町社会福祉協議会 ☎35-1270



今年度の親子ふれあい旅行を 中止します

今年度の親子ふれあい旅行は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止します。楽しみにされていた皆様には申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いします。

問 莳北町社会福祉協議会 担当/浅井

☎35-1270



〈プロフィール〉

苓北町坂瀬川の鶴区で、宮崎家5人兄妹(男1人・女4人)の3女として生まれる。国民学校の分校に通ったが、家の農業が忙しく進学をあきらめることになる。フミコさんは、戦争に行った兄と病気で働くことができない父に代わって、母が一人でしていた農業を手伝った。

それから20歳の時に長崎の島原に渡り、フミコさんの姉が営んでいた染め物屋の手伝いをすることになった。2年ほどの間ではあったが、農業を離れて別の仕事を経験した。

その期間に島原から実家に帰省した時、島原におみやげを持って帰るために夏みかんを購入する。その夏みかんの大きな木があったのが錦戸家であり、その後、親同士のすすめもあって、フミコさんは23歳で錦戸家に嫁いだ。ご主人の清人さんとの間には、4人の子宝(男2人・女2人)に恵まれた(現在では、孫が5人・ひ孫が1人いらっしゃる)。

フミコさんは子育てに追われながら、清人と農業(主にみかん作り)に精を出した。ポンカン、早生みかんや表彰をいただいたデコポンを作った。消毒の作業をする時に、朝5時起きでみかん山まで歩いて登ったことが大変であった。

清人さんが55歳で亡くなられた後も、フミコさんは30年間みかん作りを続けた。現在は、娘婿さんがほとんどの作業をしてくれているので助かっている。

「苦労をしたけど、その分、今が一番幸せです。誰にも気兼ねすることなく、皆と笑いながら話すること。そして、コロナが治まつたら離れて住んでいる子供たち家族にも会いたいです。」

笑顔でフミコさんは話されました。

※フミコさんが話された内容で掲載しております。

苓北町で、元気に生き生きと暮らしていらっしゃる『たっしゃかもん』を紹介します。

輝いています! たっしゃかもん

No.242

人と話すのが楽しみ。
苦労した分、今が一番幸せです!

錦戸 フミコさん

(昭和7年12月24日生まれ) 満88歳 鶴区在住

問 好きな食べ物

嫌いな物はなくて何でもよかばってん、特に魚が良かな。坂瀬川の人が一週間に1回売りに来られるので、刺身用と煮付け用を買います。

問 好みの異性のタイプは

優しか人が良かです。芸能人で言えば、歌手の三波春夫さんですね。紅白にも出とらすし、やっぱり歌が上手いです。

問 私の趣味

毎日の楽しみは、近所の人と話すことですね。それと、一週間に1回福祉センターのデイサービスに行って、体操とかゲームをしたりして皆と話して笑うのが楽しみです。一日中家に1人でいるのが嫌です。

問 私の健康法

たいして何もしとらんけど、息子の分と自分の分の朝食を毎朝必ず作ります。みそ汁とか漬物(キュウリ漬け)とか準備しますね。朝起きてから朝食を準備するために動くのが、健康につながっているかもしれません。

問 思い出&若い世代へ伝えたいこと

農業をすることの大変さです。仕事で山に登ったり、そこから下るついでに焚き物を担いできたりとか。食べるものが無くて、からいもを食べたり。弁当も他に材料が無くて、からいもを食べていました。

問 町へのメッセージ

デイサービスに行く時に玄関まで迎えに来てくれるので、私たち高齢者にとっては助かります。



▲福祉センターでの1枚



祝・米寿祝い▶